



## 2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 株式会社グリーンズ 上場取引所 東 名  
 コード番号 6547 URL https://www.kk-greens.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村木 雄哉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊藤 浩也 TEL 059(351)5593  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	8,223	△48.2	△3,637	—	△3,478	—	△3,513	—
2020年6月期第2四半期	15,880	△1.3	1,315	△32.1	1,336	△31.0	822	△37.0

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 △3,515百万円 (—%) 2020年6月期第2四半期 823百万円 (△37.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	△272.86	—
2020年6月期第2四半期	63.83	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	17,688	2,358	13.3
2020年6月期	17,422	6,003	34.5

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 2,358百万円 2020年6月期 6,003百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
 業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的に算定することが困難であることから、引き続き未定といたします。業績予想の算定及び公表が可能となった段階で改めて公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	12,886,200株	2020年6月期	12,886,200株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	9,742株	2020年6月期	9,742株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	12,876,458株	2020年6月期2Q	12,878,995株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想について

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 決算説明会について

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算説明資料は2021年2月26日（金）に当社ウェブサイトに掲載予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年7月1日から2020年12月31日まで）における我が国経済は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、大都市を中心に感染者数が増減する、終息時期が見通せない状況が続きました。

国内の宿泊需要は、2020年12月25日に観光庁が公表している最新の宿泊旅行統計調査（2020年10月第2次速報、2020年11月第1次速報）によりますと、2020年10月の延べ宿泊者数は3,241万人泊で前年同月比35.3%の減少、11月は3,466万人泊で前年同月比30.2%の減少となるなど、徐々に減少幅は縮小されてきているものの全体として厳しい状況が続きました。ホテル業界におきましては、経済活動の段階的な再開やGoToトラベルをはじめとした国や地方自治体による様々な観光需要喚起策等の下支えもあり、2020年11月頃まで宿泊需要は徐々に下げ止まりから回復に向かいつつありましたが、2020年12月には感染者の再拡大に伴いGoToトラベルが全国一斉停止されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況の下で、当社グループにおいて宿泊特化型のビジネスホテルを展開するチョイスホテルズ事業では、2019年11月1日開業のコンフォートホテル名古屋新幹線口（愛知県名古屋市）、2020年7月31日開業のコンフォートホテル石垣島（沖縄県石垣市）、2020年11月26日開業のコンフォートホテル松山（愛媛県松山市）の当第2四半期連結累計期間における売上高の貢献がありました。しかしながら新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続き、一部の地方都市では需要の回復が進んだものの、大都市を中心とした感染者の増減が繰り返され、全体として需要の回復が遅れたこと等の結果、当事業の売上高は前年同期比49.7%減の6,113百万円となり、客室稼働率は26.9ポイント減の57.2%、客室単価は前年同期比27.1%減の5,579円となりました。

地域特性に合わせて宴会場等を併設したシティホテルを中心に展開するグリーンズホテルズ事業においては、2020年11月4日開業のホテルメリケンポート神戸元町（兵庫県神戸市）の当第2四半期連結累計期間における売上高の貢献、需要喚起キャンペーンの実施、一部の地域における工事や設備メンテナンスの需要等により稼働率は徐々に回復しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続くなか本格的な需要回復には至っており、当事業の売上高は前年同期比44.1%減の2,023百万円となり、客室稼働率は前年同期比21.6ポイント減の52.8%、客室単価は前年同期比13.5%減の5,080円となりました。

また当社グループ全体の客室稼働率は前年同期比25.5ポイント減の56.1%、客室単価は前年同期比24.5%減の5,460円、ホテル軒数は96店舗、客室数はチョイスホテルズ事業10,203室、グリーンズホテルズ事業3,500室の合計13,703室となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8,223百万円（前年同期比48.2%減）、営業損失3,637百万円（前年同期は営業利益1,315百万円）、経常損失3,478百万円（前年同期は経常利益1,336百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は3,513百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益822百万円）となりました。

2020年12月の感染者の再拡大に伴うGoToトラベルの全国一斉停止、2021年1月の緊急事態宣言など依然として先行きが不透明な状況が続きますが、引き続き感染防止対策に努めつつ、コロナ禍におけるテレワーク需要、中・長期滞在需要など新たな需要に対し積極的に取り組むことで、早期の成長軌道回帰を目指してまいります。

（注）文中記載の客室稼働率ならびに客室単価は、当第2四半期連結累計期間における数値となります。月別の数値に関しましては当社ホームページに掲載しております。

株式会社グリーンズ <https://www.kk-greens.jp/>

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産につきましては17,688百万円（前連結会計年度末17,422百万円）と、265百万円増加いたしました。

うち流動資産は、6,636百万円（同6,488百万円）と、147百万円増加いたしました。これは、主に売掛金の増加によるものであります。

固定資産は、11,052百万円（同10,934百万円）と118百万円増加いたしました。これは主に差入保証金の増加によるものであります。

負債につきましては、15,329百万円（同11,419百万円）と3,910百万円増加いたしました。

うち流動負債は11,915百万円（同7,659百万円）と4,255百万円増加いたしました。これは主に短期借入金の増加によるものであります。

固定負債は3,414百万円（同3,759百万円）と345百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少によるものであります。

純資産につきましては2,358百万円（同6,003百万円）と、3,644百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は13.3%（前連結会計年度末比21.2ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的に算定することが困難であることから、引き続き未定といたします。業績予想の算定及び公表が可能となった段階で改めて公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,295,298	4,309,933
売掛金	444,945	1,087,294
原材料及び貯蔵品	93,861	110,070
未収消費税等	459,533	106,912
その他	1,195,396	1,022,976
貸倒引当金	△410	△1,090
流動資産合計	6,488,625	6,636,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,417,498	2,427,155
工具、器具及び備品（純額）	332,834	377,761
土地	1,965,426	1,965,426
リース資産（純額）	110,200	115,229
建設仮勘定	412	—
有形固定資産合計	4,826,373	4,885,572
無形固定資産	265,011	217,139
投資その他の資産		
投資有価証券	51,665	50,214
長期貸付金	36,478	32,085
差入保証金	5,581,170	5,691,363
その他	230,321	227,780
貸倒引当金	△57,000	△52,000
投資その他の資産合計	5,842,635	5,949,443
固定資産合計	10,934,021	11,052,155
資産合計	17,422,646	17,688,254

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	532,599	845,375
短期借入金	5,000,000	8,700,000
1年内返済予定の長期借入金	731,628	731,628
未払金	539,318	680,371
未払費用	534,229	613,928
未払法人税等	57,969	97,102
未払消費税等	4,419	5,432
その他	259,770	241,320
流動負債合計	7,659,936	11,915,158
固定負債		
長期借入金	3,054,853	2,689,039
資産除去債務	526,374	544,864
その他	178,352	180,502
固定負債合計	3,759,579	3,414,405
負債合計	11,419,515	15,329,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,948,025	1,948,025
資本剰余金	1,949,813	1,949,813
利益剰余金	2,119,758	△1,522,414
自己株式	△8,917	△8,917
株主資本合計	6,008,679	2,366,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,548	△7,816
その他の包括利益累計額合計	△5,548	△7,816
純資産合計	6,003,130	2,358,690
負債純資産合計	17,422,646	17,688,254

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	15,880,876	8,223,734
売上原価	11,578,725	9,844,830
売上総利益又は売上総損失(△)	4,302,151	△1,621,095
販売費及び一般管理費	2,986,795	2,016,433
営業利益又は営業損失(△)	1,315,356	△3,637,528
営業外収益		
受取利息	446	358
助成金収入	—	151,344
その他	29,295	29,322
営業外収益合計	29,741	181,025
営業外費用		
支払利息	6,535	18,489
その他	2,217	3,585
営業外費用合計	8,752	22,074
経常利益又は経常損失(△)	1,336,344	△3,478,577
特別利益		
固定資産売却益	—	37
特別利益合計	—	37
特別損失		
固定資産除却損	6,929	3,125
減損損失	63,093	—
特別損失合計	70,023	3,125
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,266,321	△3,481,665
法人税等	444,249	31,742
四半期純利益又は四半期純損失(△)	822,071	△3,513,407
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	822,071	△3,513,407

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	822,071	△3,513,407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,152	△2,267
その他の包括利益合計	1,152	△2,267
四半期包括利益	823,223	△3,515,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	823,223	△3,515,675

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,266,321	△3,481,665
減価償却費	238,464	243,496
減損損失	63,093	—
のれん償却額	9,413	1,568
受取利息及び受取配当金	△864	△1,039
支払利息	6,535	18,489
売上債権の増減額(△は増加)	△270,943	△642,349
たな卸資産の増減額(△は増加)	△23,537	△16,209
仕入債務の増減額(△は減少)	117,876	312,775
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△10,045	39,121
未払消費税等の増減額(△は減少)	△75,040	1,012
未払金の増減額(△は減少)	△201,364	339,378
その他	48,697	161,988
小計	1,168,605	△3,023,432
利息及び配当金の受取額	864	1,039
利息の支払額	△6,637	△18,247
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△373,253	303,324
営業活動によるキャッシュ・フロー	789,579	△2,737,315
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△379,013	△233,198
無形固定資産の取得による支出	△16,423	△67,761
投資有価証券の取得による支出	△1,798	△1,798
差入保証金の差入による支出	△119,907	△167,173
差入保証金の回収による収入	59,611	54,568
長期前払費用の取得による支出	△20,376	△7,628
その他	△2,959	△7,868
投資活動によるキャッシュ・フロー	△480,866	△430,861
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	3,700,000
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△340,806	△365,814
配当金の支払額	△296,515	△128,635
自己株式の取得による支出	△13,061	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△20,382	△22,737
財務活動によるキャッシュ・フロー	△170,765	3,182,812
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	137,947	14,635
現金及び現金同等物の期首残高	5,635,286	4,295,298
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,773,234	4,309,933

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結会計期間末における株主資本は、前連結会計年度末と比較して、3,642百万円減少しております。これは主に、3,513百万円の四半期純損失を計上したことによるものであります。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)の仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ホテル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

## (1) 生産実績

該当事項はありません。

## (2) 受注実績

該当事項はありません。

## (3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績は次のとおりであります。なお、当社グループはホテル事業の単一セグメントであるため、事業部門別に記載しております。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)	前年同期比 (%)
チョイスホテルズ事業 (千円)	6,113,855	50.3
グリーンズホテルズ事業 (千円)	2,023,740	55.9
その他の事業 (千円)	86,138	88.9
合 計 (千円)	8,223,734	51.8

- (注) 1. 事業部門間の取引については相殺消去しております。  
 2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、当該割合が100分の10以上の相手先がないため、記載を省略しております。  
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。